

大使館からのお知らせ

ご挨拶・治安

【御挨拶】

3月14日に赴任しました西田でございます。
前任者の増田と同じく総合警備保障から出向してまいりました。若輩者ではございますが、皆様のお役に立てるように誠心誠意努力する所存ですので宜しくお願いいたします。治安情報につきましては、主要事件等を取りまとめの上、毎月、皆様にお届けする予定です。

【二等書記官兼領事兼在外公館警備対策官 西田絵里子】

【平成26年度前期教科書について】

平成26年度前期分の児童教科書（小・中学生対象）が大使館に届いております。適齢期のお子様がいらっしゃる方でまだ受領されていない方は、大使館まで受領のためご来館ください。

【治安情報】現地新聞より

「白タク運転手、タクシー内で殺される」

3月12日午後7時頃、リモン県マティナ市で、65歳の白タク運転手が仕事中に銃で撃たれて殺されているのが発見された。被害者は強盗に遭いそうになったが、護衛用に所持していた銃を出そうとしたところを犯人に撃たれ、強盗は未遂に終わったと見られている。

「武装集団、コクレスのホテルで複数の観光客を襲う」

3月15日午後9時、リモン県タラマンカ市コクレスのマルベックレストランで、食事中の観光客15人が銃や刃物を持った男3人に襲われ、現金や携帯電話や車の鍵などが奪われた。被害者はアメリカ人、ドイツ人、フランス人観光客だった。

「泥棒が女性を毆殺後車を持ち去る」

3月18日夜または19日未明に、サンホセ県ペレセドン市で、64歳女性が自宅で手足を縛られた状態で毆殺されているのが19日昼に発見された。家の中は荒らされており、液晶テレビなど貴重品や車が盗まれた模様。

「自転車に乗っていた若者、オートバイから8発撃たれ殺される」

3月19日午後5時15分、リモン県ポコシ市グアピレスで、23歳男性が自転車で移動中に、通りかかったオートバイに乗った男から銃で8発撃たれて死亡した。自転車の後部座席に乗っていた女性は無傷だった。

「盗難自転車に関するいざこざで死者1名」

3月20日午後10時、カルタゴ県エルグアルコ市で、数日前に自転車を盗まれた者他計4名が、盗難容疑がある33歳男性を銃で撃って殺害し逃走した。

「麻薬200キロをトラックに積んでいた8人逮捕」

3月21日夜、リモン市の海岸に麻薬が運ばれるという情報を得た司法警察は、沿岸警備隊と共同捜査を行ったところ、不審な高速ボートを発見した。しかし船から麻薬が見つからなかったため、近辺の道で検問を行ったところ、200キロのマリワナを積んだトラックが発見された。トラックに乗っていた者及び警護車2台に乗っていた者、計8人が逮捕された。

「実業家が友人とともに農場内で殺される」

3月22日夜、グアナカステ県アバンガレス市で、魚からオイルを取る工場を経営する62歳男性が、工場内にある自宅で銃殺された。一緒にいた友人である隣人も刺殺された。犯人は複数で、警備員を縛り付けて中に入った。犯行動機は不明。

◆ 大使館では皆さまからの情報提供をお待ちしています。◆

TEL: (506)2232-1255 FAX: (506)2231-3140

E-mail: japon-consulado@sj.mofa.go.jp (大使館領事班)

または eriko.nishida@mofa.go.jp (西田)まで